

2018年6月14日

当研究室の研究に協力を頂いている京大の学部生・院生の皆さまへ

日頃は、当研究室の研究にご理解とご協力を賜りまして、ありがとうございます。皆さま方の協力のお陰で、これまでもたくさんの研究成果を発表することができ、大変感謝しております。

当研究室の研究に参加頂く方には、事前に掲示板等を通して研究協力の募集を広告し、その広告を介して研究に参加の表明を頂いた上で研究者と日程を調整し、実際に実験に参加して頂くようになっていきます。研究に参加頂くには、事前に研究倫理委員会に承認を得た実験計画のもとに、その研究計画の主旨と研究の安全性や倫理面について事前に説明をさせて頂き、皆さまにはその内容に書面で同意を頂いた上で、自発的な意志で研究に参加して頂いております。それに対して、私たちの感謝の意志として、実働時間に応じて図書カード等で薄謝をさせて頂いております。

最近、事前に実験参加へのお約束を頂いたにも関わらず、お約束した時間に無断で遅刻をしたり、無断で欠席をしたりする方がいらっしゃいます。もちろん、研究参加は皆さまの自由意志ですので、当方から参加を強制をすることはございませんが、一旦研究参加を希望されたにも関わらず研究参加をご辞退なさる場合には、できる限り事前にご一報いただけますようお願い致します。また、当日に急用等でお越しいただけない場合にも、直前でも結構ですのでぜひご連絡を頂ければと思います。万が一、お約束の時間にお越しにならない場合には、こちらから電話をさせて頂くこともございますが、その電話に出られないだけでなく、その後一切連絡がつかなくなる場合も見受けられます。そうすると、他に参加して頂けるはずだった方に参加頂けないばかりか、研究の準備に要した時間や経費が無駄になります。特にMRI実験の場合には、限られたタイムスロットを学内の多くの研究者で分け合っているため、実験可能なスケジュールが限られているだけでなく、実験機器を使用するために多額の経費と多くの研究者・技術者が関わっており、その原資である税金と多くの人の時間を浪費してしまうことになります。

私たちの研究は、皆さまの協力を無くしては成り立ちません。また、できるだけ興味をもっている多くの方に、研究へ参加頂ければと思っております。今後とも私たちの研究へのご理解を頂き、引き続き皆さまのからのご協力を賜れますよう、お願い申し上げます。

京都大学 大学院人間・環境学研究科
月浦 崇